尿検査異常・腎機能障害がみられたら・・・

慢性腎臓病（CKD）外来

●慢性腎臓病（CKD）とは

尿検査の異常や腎機能の低下が3か月以上続いている状態です

- わが国の成人5人に1人がかかっているといわれています
- 自覚症状が乏しく、気付かないまま進行することもあります
- 低下した腎機能を元に戻す薬は残念ながら存在しません
- 心血管疾患や癌になりやすくなる可能性が報告されています
- 早期介入により、生命予後が良くなるという報告があります

慢性腎臓病（CKD）は時間とともに進行します
進行を抑制するには増悪因子の適切な管理が必要です

慢性腎臓病（CKD）の増悪因子
・高血圧　・糖尿病　・脂質異常　・肥満　・喫煙　など

G1	G2	G3a	G3b	G4	G5
eGFR ≧90	eGFR60 ～89	eGFR45 ～59	eGFR30 ～44	eGFR15 ～29	eGFR ＜15
					透析

原因精査	進行抑制	対症的治療
血液検査 尿検査 各種画像検査 腎生検 など （必要に応じて）	進行抑制目的の治療 ・内服薬の調整 ・療養指導 ・栄養指導 合併症精査	保存期腎不全の管理 ・電解質異常治療 ・貧血治療 腎代替療法選択 計画的透析導入 保存的腎臓療法

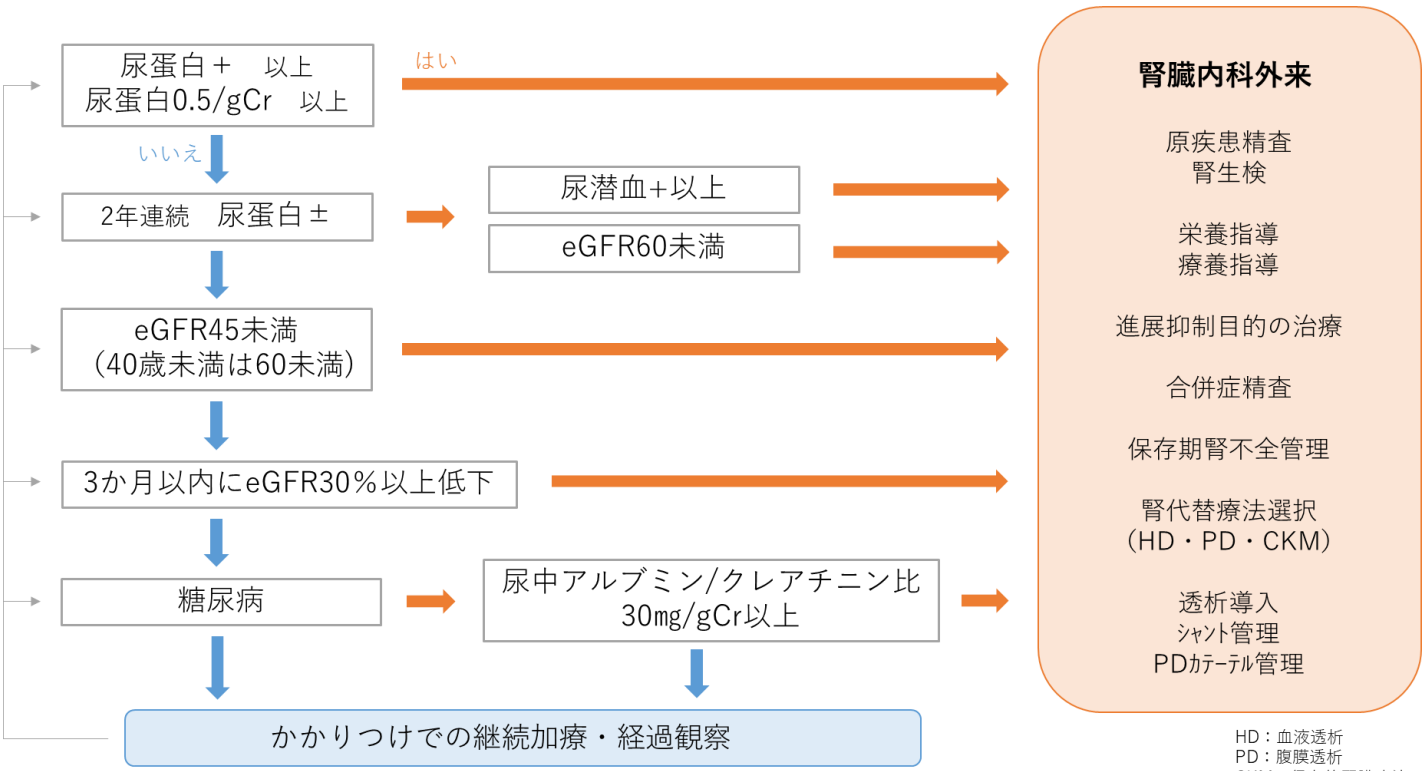
慢性腎臓病（CKD）外来では患者様の状態に応じた
検査・治療をご提供いたします

慢性腎臓病（CKD）外来はかかりつけの先生方と併診いたします。

かかりつけでの通院、処方は従来通り継続していただきながら、
当院にて腎障害の程度により2～12か月毎に継続診療いたします。

当院ではLTEP（Long term eGFR plot）を用いて経過観察、予後予測を行っております。

フローチャートを参考に、当科への受診をご検討ください。



HD：血液透析
PD：腹膜透析
CKM：保存的腎臓療法

当院での検査、処方の引き継ぎなどご要望がありましたら、
患者様ごとにご相談させていただきます。
ご不明な点がございましたら遠慮なくお知らせください。

ご紹介の際には「診療情報提供書(CKD外来)」をご利用ください。
ホームページ（https://oim.or.jp）からのダウンロードも可能です。

Osaka International Medical & Science Center
大阪けいさつ病院 腎臓内科

〒543-8922　大阪市天王寺区烏ヶ辻2-6-40
TEL:06-6771-6051　FAX:06-6775-2838